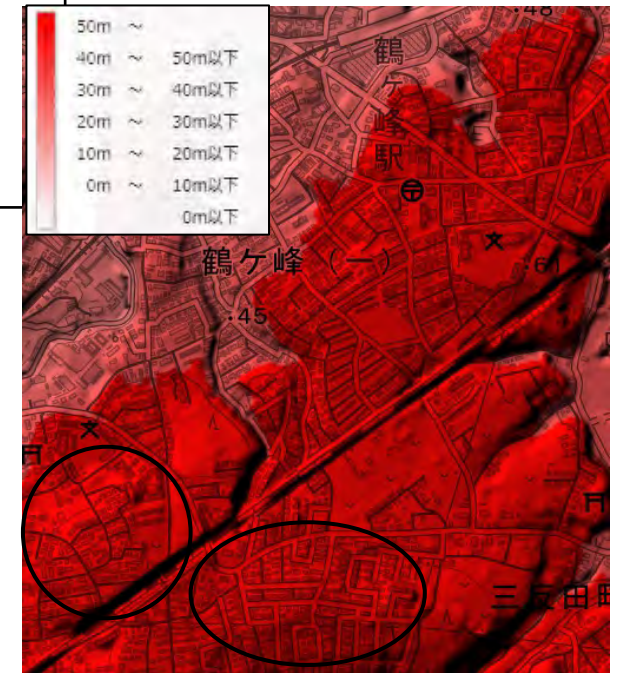
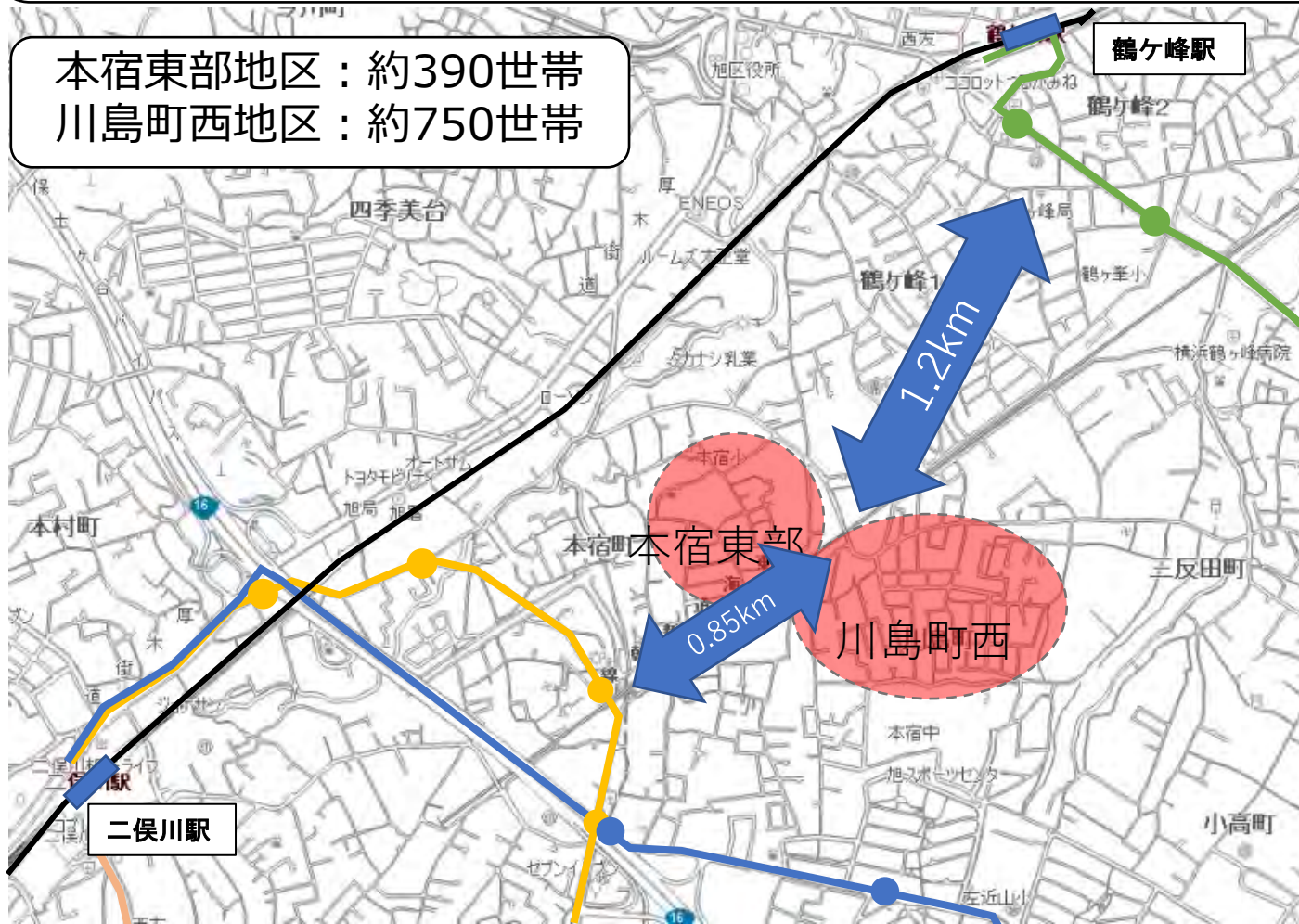


本宿東部・川島町西地区における 実証実験について

横浜市 都市整備局 都市交通課

- 横浜市旭区にあり、鶴ヶ峰駅と二俣川駅の間に位置する地域である
- バス停までの距離が離れている
- 鶴ヶ峰駅への需要はあるが、駅まで1.2 km離れており、高低差も約30mある
- 道幅が狭く、バスのような大型車両を通すことは困難である

本宿東部地区：約390世帯
川島町西地区：約750世帯



平成30年	本宿東部地区で買い物や通院にタクシーを活用できないか検討開始 →課題の整理ができず検討を一時断念
令和3年10月	国土交通省より「一般乗用旅客自動車運送事業における相乗り旅客の運送の取り扱いについて」通達
令和4年4月	横浜市、本宿東部地元住民、タクシー事業者で相乗りタクシーについて検討開始
令和4年9月	令和4年度第2回地域公共交通会議にて報告
令和4年11月	体験乗車会・アンケート実施
令和5年2月	実証実験（約1か月間）実施
令和5年4月	昨年度の実績より、川島町西地区も含めたエリア拡大等企画を再検討
令和5年7月	令和5年度第1回地域公共交通会議にて報告
令和5年9月	体験乗車会を実施
令和5年11月	実証実験（約4か月間）実施

◆あいのりタクシーとは

必要なときにタクシーを配車し、複数人で「相乗り」することで、小規模な需要に対応した公共交通サービス

- 複数人で「相乗り」が成立するために
 - ・時刻表を設定
 - ・乗降スポットを設定
- 効率よく運行できるように
 - ・予約があった便だけ運行を行う



事業者 資源の有 効活用

- ・人口減少や高齢化の進展による利用者減少、乗務員不足や乗務員の高齢化による担い手不足など、時代の変化に伴い交通事業者の経営環境は厳しくなっている。
- ・民間事業者として利益を出すためには特に需要の大きいエリアにリソースを回すなど、**限られたリソースをできるだけ有効に活用する必要がある。**

横浜市 公共交通 の拡充

- ・横浜市地域交通サポート事業は、バス路線の新設・再編が主な取組となっており、**小規模な需要に対応することが困難な状況**となっている。

地域 お手軽な 移動

- ・駅やバス停から離れている、起伏がある等によって公共交通にアクセスしにくいエリアについては、特に自家用車が使えない高齢者や小さいお子様連れなどを中心に、**日常の移動に不便を感じている状況**となっている。

◆令和5年度実証実験実施概要

【実施期間】

令和5年11月13日～令和6年3月16日※日曜、年末年始運休

【相乗り料金】

1人：500円/人 2人：300円/人 3人：200円/人

※地域側の中心付近6番から駅まで向かった場合、通常料金は700円程度

【予約方法】

電話、LINE （乗車1時間15分前まで）

【協力】

日本交通横浜株式会社、二重交通株式会社（検討及び運行）

本宿町・川島町側（10か所）



行き(6便)

・ 9:00 ・ 9:30
・ 10:00 ・ 10:30
・ 11:00 ・ 11:30

帰り(10便)

・ 11:00 ・ 11:30
・ 12:00 ・ 12:30
・ 13:00 ・ 13:30
・ 15:00 ・ 15:30
・ 16:00 ・ 16:30

駅側（1か所）



◆令和5年度実証実験実施結果

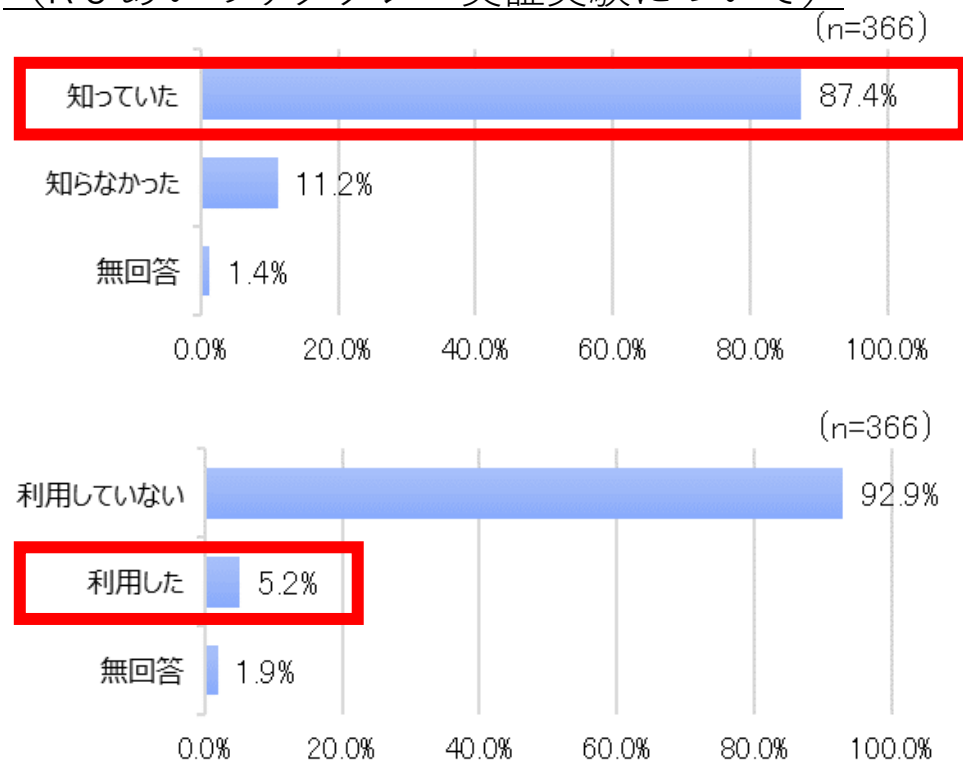
- 令和4年度に比べ、令和5年度は日平均利用者数が4倍以上、相乗り率が3倍以上と、取組改善の一定の効果が見られた一方で、約8割の方が1人利用となっている。
- アンケート調査において約9割の方があいのりタクシーを知っていると回答したにも関わらず、実際に利用した方は約5%となっている。

■利用実績

	令和5年度	令和4年度
LINE登録者数	123人	-
のべ利用者数	338人	18人
日平均利用者数	<u>約3.3人</u>	<u>約0.8人</u>
相乗り率	<u>約20%</u>	<u>約6%</u>

■事後アンケート結果

(R5 あいのりタクシー実証実験について)

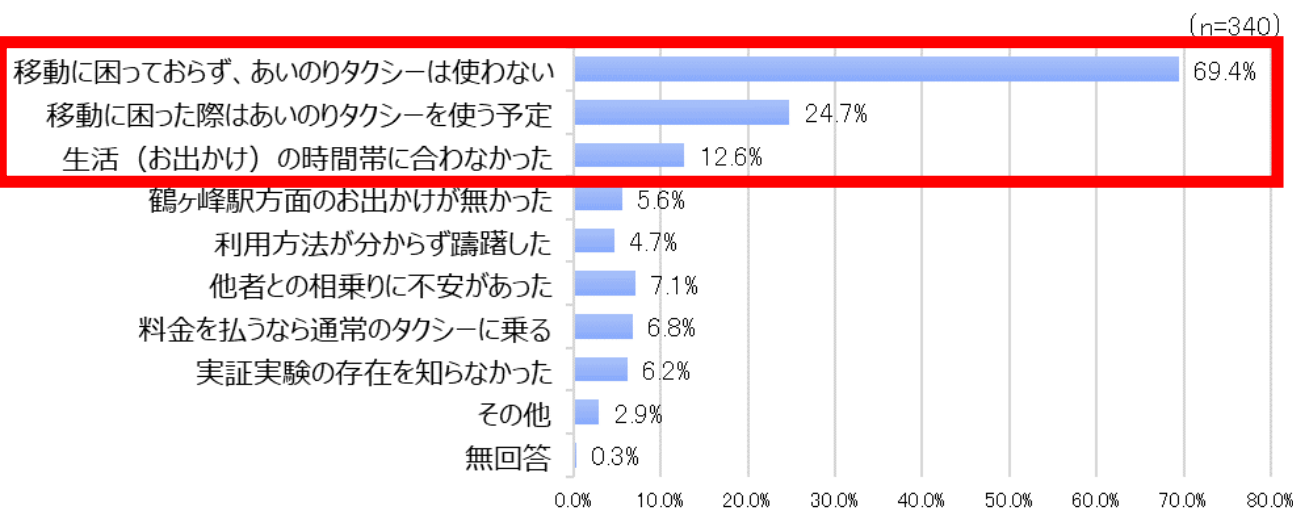


◆令和5年度実証実験実施結果

- アンケートの結果より、あいのりタクシーを利用しなかった理由で最も多かったのは「移動に困っていない」「困ったら使う予定」だが、次いで「生活の時間帯に合わない」という意見が多かった。
- 利用した方の中で最も不満の声が多かったのは予約の締切時間だった。

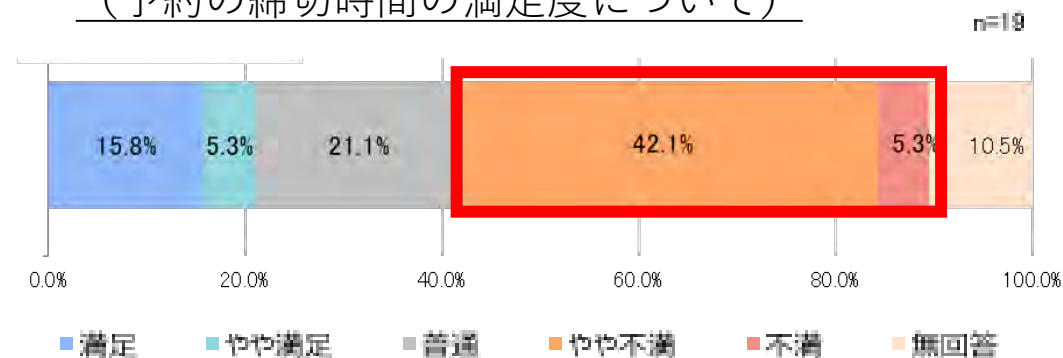
■事後アンケート結果

(あいのりタクシーを利用しなかった理由)



■事後アンケート結果

(予約の締切時間の満足度について)



■自由記述（抜粋）

- 病院予約が午後が多く、12時～2時にかけて1時間に1本でも運行できると良い。
- 予約するのが不便、次の便まで30分あれば歩いた方が早い、本数が少なくても定時間に予約なしで運行する小型バスの方が利用するのではないのでしょうか。

◆令和5年度実証実験実施結果

あいのりタクシーは専用の車両を貸切るのではなく、予約の都度、通常営業しているタクシーを配車する仕組みのため、対象エリア付近のタクシーがすべて出払っている等、予約時刻に配車可能なタクシーがない場合もあり、今回の実験では予約があったにもかかわらず配車できなかったケースが5件あった。

■予約があったものの配車できなかったケース（全276便中5便）

予約日	行き便	帰り便	備考
12/12(火)	9:30		
1/22(月)	10:00		
2/5(月)		15:00	大雪
2/6(火)	10:00		大雪
3/11(月)	11:30		

確認した課題を踏まえ、利用者のニーズ対応と事業性が両立するように、
令和6年度については「路線定期運行」で実証実験を実施します。

■確認した課題

サービス水準

- ・ 事前予約に対する抵抗感
- ・ タクシー車両の配車の不確実性

事業継続性

- ・ 相乗り率（効率性）、利用者数の向上
- ・ コールセンター等予約にかかるコスト

事業者負担

- ・ 予約時刻に合わせた配車手配
- ・ 通常業務と異なる金額精算

■今後の方向性

- ・ 予約不要な運行
- ・ 固定車両による運行
- ・ 利用の多い時間帯・曜日に合わせた運行

あいのりタクシーによる課題が多く確認されたため
ニーズに対応した運行時間帯・曜日の

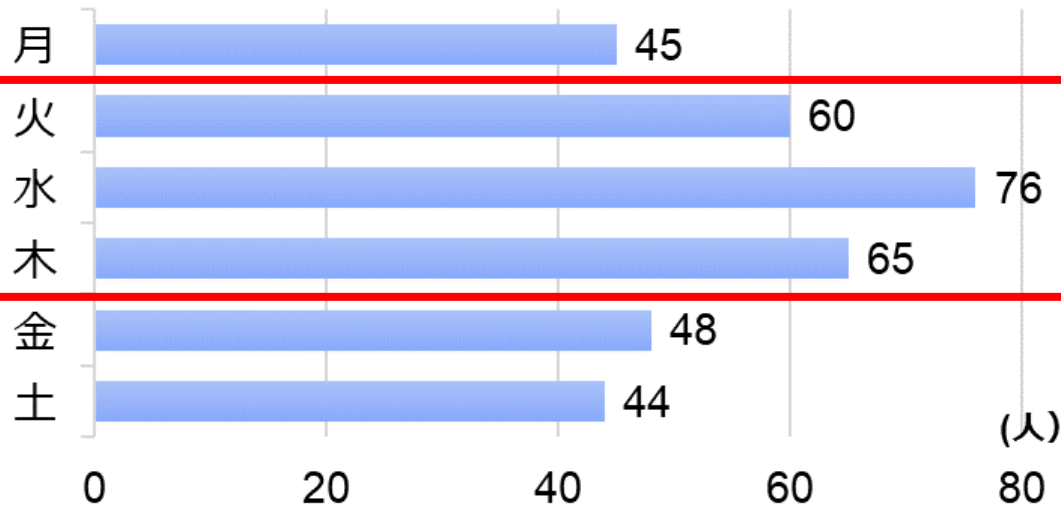
路線定期運行に変更

運行曜日及び運行時間帯については、昨年度実績、アンケート結果及び安全性をもとに設定

運行曜日

令和5年度実績より火曜、水曜、木曜を運行曜日として設定

■ 曜日別利用者数〈昨年度実績〉



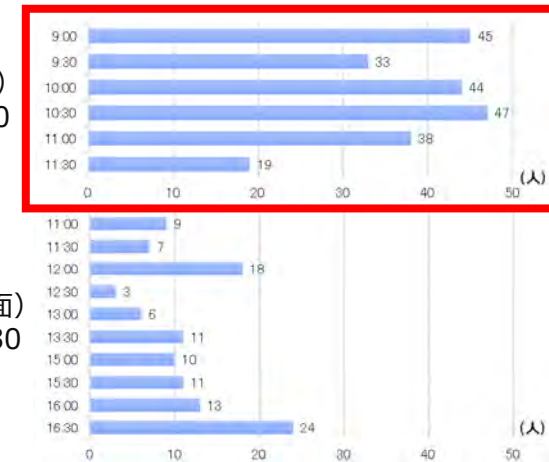
運行時間帯

令和5年度実績、アンケート結果、安全性を考慮し（ルート上の小学校下校時間帯（15時以降）を避ける）9時～15時として設定

■ 便別利用者数〈昨年度実績〉

行き便（駅方面）
9:00～11:30
(226人)

帰り便（地域方面）
11:00～16:30
(112人)



昨年度実績では午前の利用が多かったが、一方で昨年度は運行していなかった午後の行き便（駅方面）への要望が複数あるため、午後便も対応。ただし、交通事業者と協議のうえ、エリア内小学校の下校時間をさけるため運行時間は15時までに設定。

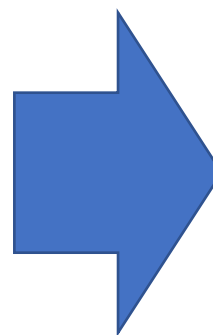
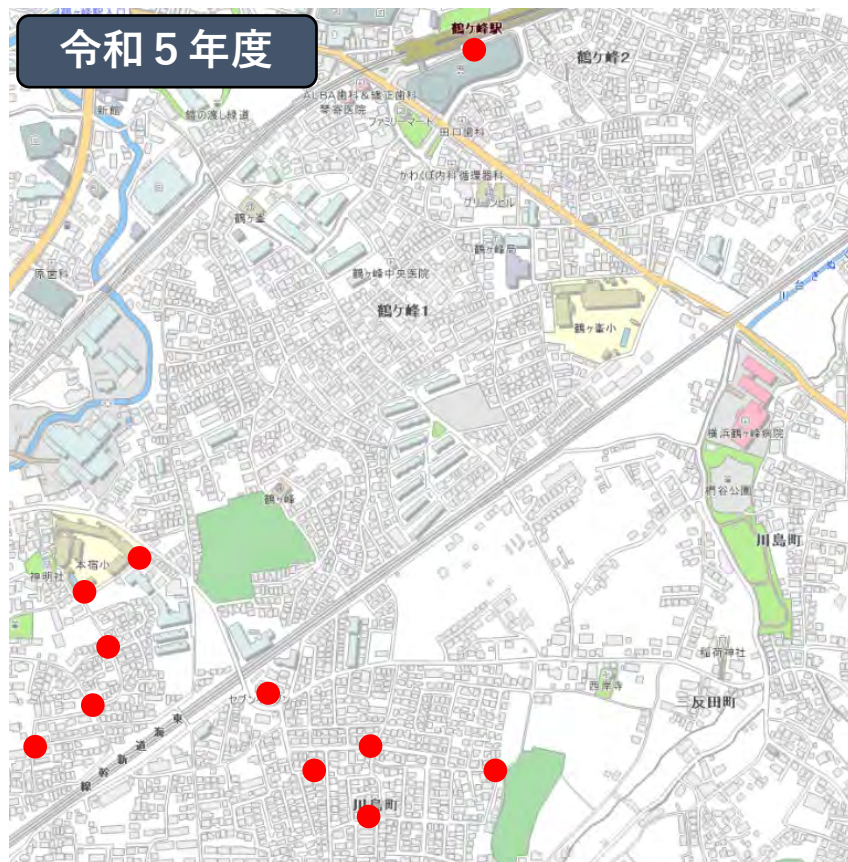
■ 事後アンケート結果〈自由記述抜粋〉

- ・ 病院予約が午後が多く、12時～2時にかけて1時間に1本でも運行できると良い。
- ・ 午後便が全くなく（駅行）病院が常に午後なので利用出来ません
- ・ 買い物、通院は午後のため利用できません 等

停留所については混乱を減らすため昨年度のポイントを基本にしつつ安全性を考慮し設定

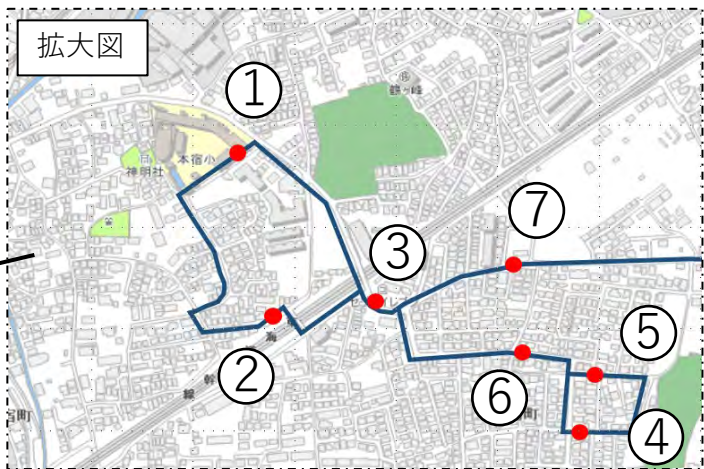
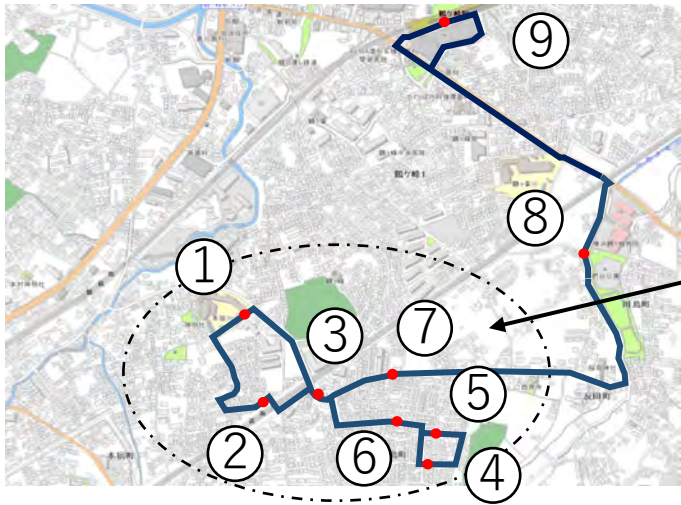
警察からの安全事項

- ・ 交差点から5メートル離れていること
- ・ 見通しが良いこと
- ・ 停留所に停車したとき、道を塞がないこと



◆ 時刻表 (案)

片道運行便		1便	2便	3便	4便	5便	循環運行便		6便	7便	8便	9便	10便	11便	12便	13便	14便
地域 ↓ 病院 ↓ 駅前	1 本宿小学校	9:00	9:21	9:42	10:03	10:24	地域 ↓ 病院 ↓ 駅前 ↓ 病院 ↓ 地域	1 本宿小学校	10:45	11:12	11:38	12:01	13:00	13:23	13:49	14:15	14:38
	2 本宿町21-6付近	9:01	9:22	9:43	10:04	10:25		2 本宿町21-6付近	10:46	11:13	11:39	12:02	13:01	13:24	13:50	14:16	14:39
	3 セブンイレブン	9:02	9:23	9:44	10:05	10:26		3 セブンイレブン	10:47	11:14	11:40	12:03	13:02	13:25	13:51	14:17	14:40
	4 川島町1977付近	9:03	9:24	9:45	10:06	10:27		4 川島町1977付近	10:48	11:15	11:41	12:04	13:03	13:26	13:52	14:18	14:41
	5 川島町1973付近	9:04	9:25	9:46	10:07	10:28		5 川島町1973付近	10:49	11:16	11:42	12:05	13:04	13:27	13:53	14:19	14:42
	6 川島町1934付近	9:06	9:27	9:48	10:09	10:30		6 川島町1934付近	10:51	11:18	11:44	12:07	13:05	13:29	13:55	14:21	14:44
	7 川島町2150-3付近	9:08	9:29	9:50	10:11	10:32		7 川島町2150-3付近	10:53	11:20	11:46	12:09	13:07	13:31	13:57	14:23	14:46
	8 鶴ヶ峰病院	9:11	9:32	9:53	10:14	10:35		8 鶴ヶ峰病院	10:56	11:23	11:49	12:12	13:09	13:34	14:00	14:26	14:49
	9 鶴ヶ峰駅	9:14	9:35	9:56	10:17	10:38		9 鶴ヶ峰駅	10:59	11:26	11:52	12:15	13:12	13:37	14:03	14:29	14:52
								8 鶴ヶ峰病院	11:06	11:32	11:58		13:15	13:43	14:09	14:35	



※停留所及びダイヤは現在調整中であり、今後変更の可能性があります。

◆ スケジュール



参考資料

あいのりタクシー

◆実施結果

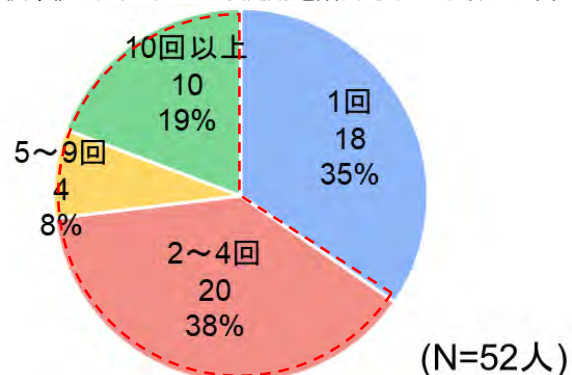
- ・ 実証実験期間中の利用者数は、延べ338人の利用があり、個人（ユニークユーザー）は52人であった。
- ・ ユニークユーザーの利用頻度をみると、65%が2回以上利用しており、中でも10人(19%)は10回以上利用した。
- ・ 曜日別にみると水曜日の利用が最も多く、方向別では行き便（鶴ヶ峰駅方面）の利用が多かった。

■ 実証実験の総利用者数（延べ人数合計：338人）

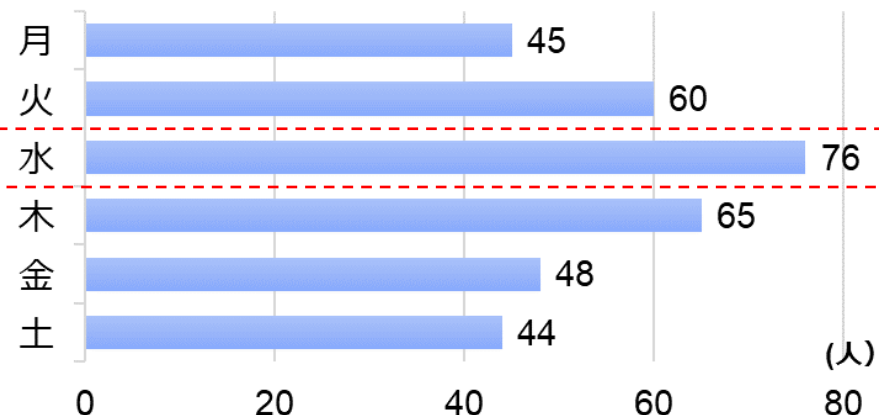


■ 利用頻度（ユニークユーザー数：52人）

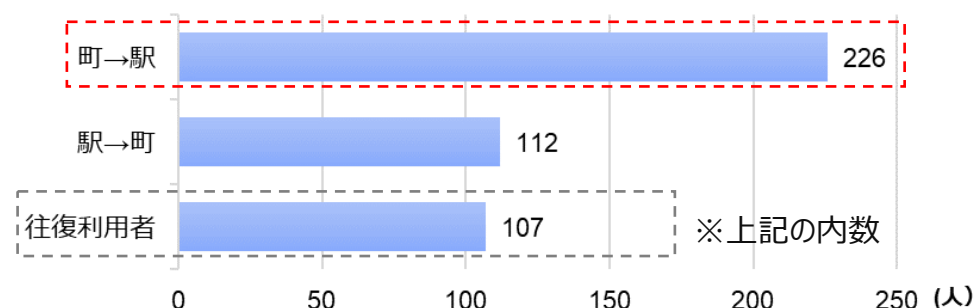
※ 申込時の電話番号を検索値としているため、家庭用電話番号などは複数人を含む場合がある。



■ 曜日別利用者数（延べ人数合計：338人）



■ 方向別利用者数（延べ人数合計：338人）



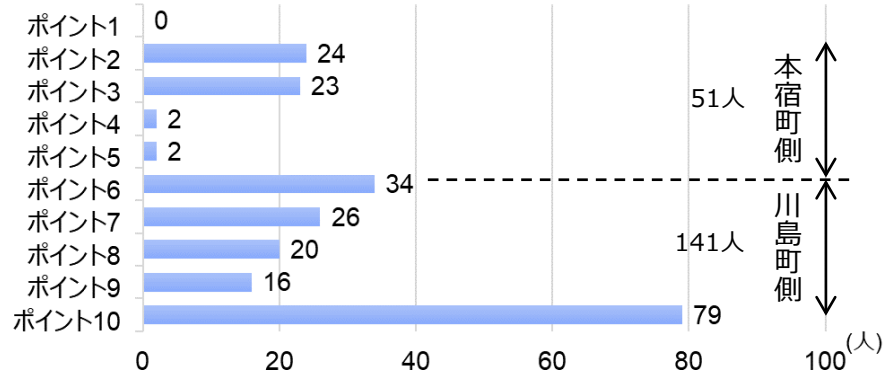
あいのりタクシー

◆実施結果

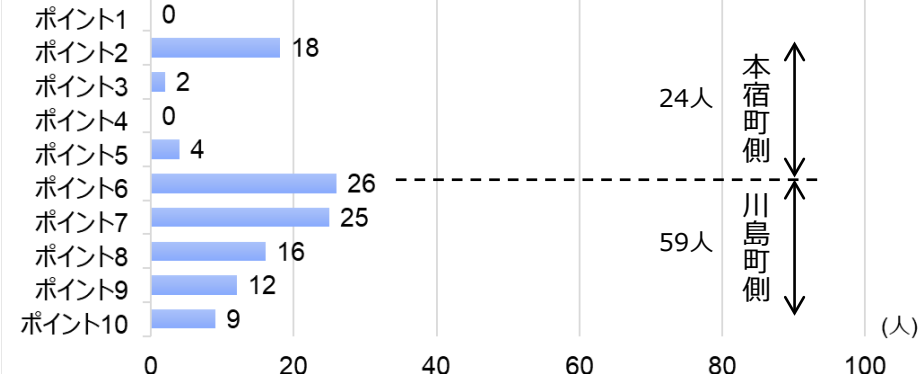
- 乗降ポイント別にみると、本宿町側と比べ川島町側は2倍以上の利用があった（※複数回利用したリピートの方が乗降ポイント10を利用してるため、川島町側の延べ利用者が多い）。
- 出発の時間帯別にみると、行き便は10時30分便、帰り便は16時30分便の利用が最も多かった。

■乗降ポイント別利用者数

行き便（鶴ヶ峰駅方面）：226人

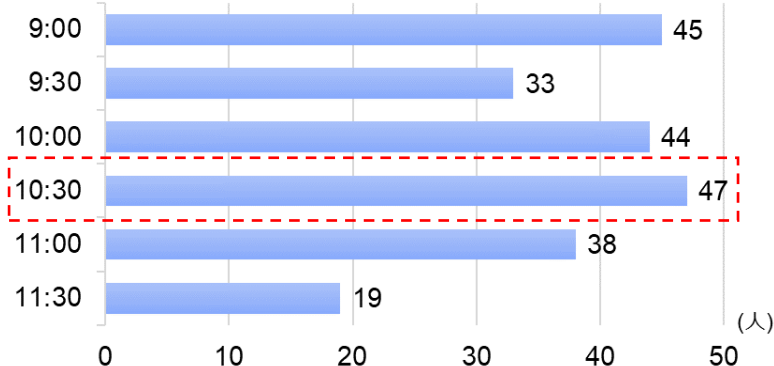


帰り便（本宿・川島町方面）：112人

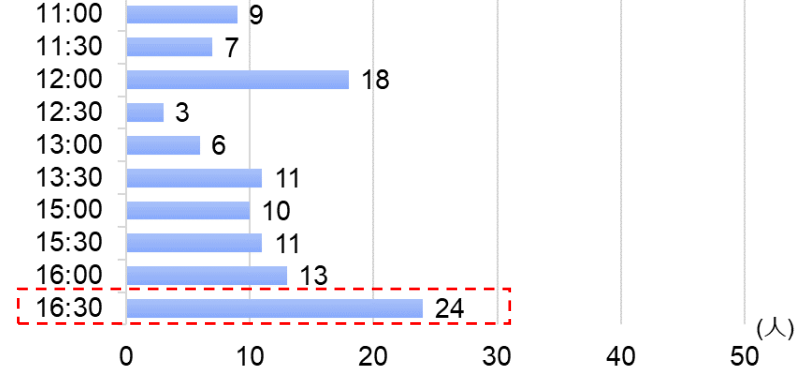


■便別利用者数

行き便（鶴ヶ峰駅方面）：226人



帰り便（本宿・川島町方面）：112人



あいのりタクシー

◆実施結果

- ・ 実証実験期間中の運行便数は276便であり、1日あたりの配車便数は平均で2～3便だった。
- ・ 申込があったもののタクシーを配車できなかったケースが5件あった。
- ・ 他人同士（と想定される）相乗りが発生した便は全体の13%にとどまり、80%は1名でのご利用だった。

■ タクシーの運行便数（合計：276便）

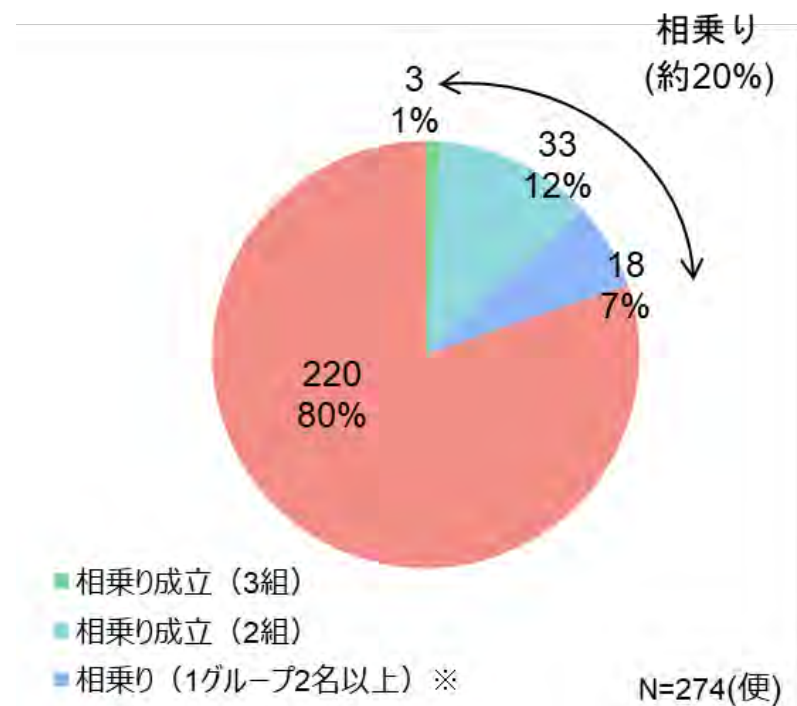
※運行実績より集計。配車後に2便のドタキャンが発生したため、通常運行便数は274便



■ 申込があったものの配車できなかったケース

利用日	行き便	帰り便	備考
12/12(火)	9:30		
1/22(月)	10:00		
2/5(月)		15:00	大雪
2/6(火)	10:00		大雪
3/11(月)	11:30		

■ 相乗りが発生した便数



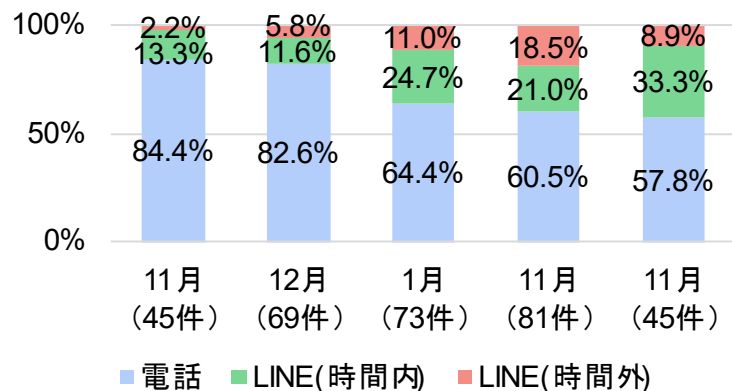
※相乗り（1グループ2名以上）：1回の申込で利用人数が2名以上だったケース

あいのりタクシー

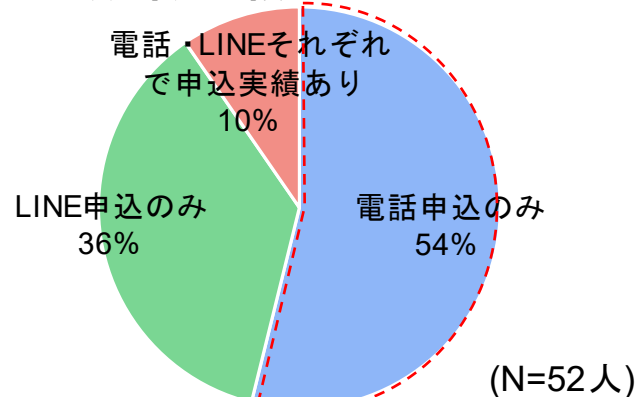
◆実施結果

- ・ 申込手段の内訳をみると、1月以降はLINEからの申込は30%を超え、オペレーター対応時間外の申込も増加した。
- ・ ユーザー別の申込手段をみると、電話のみが28人(54%)と最も多く、LINEは19人(36%)だった。
- ・ 申込のタイミングは当日が最も多く、中でも1～2時間前の申込が最も多かった。

■ 申込手段と申込時間帯（申込件数：313件）

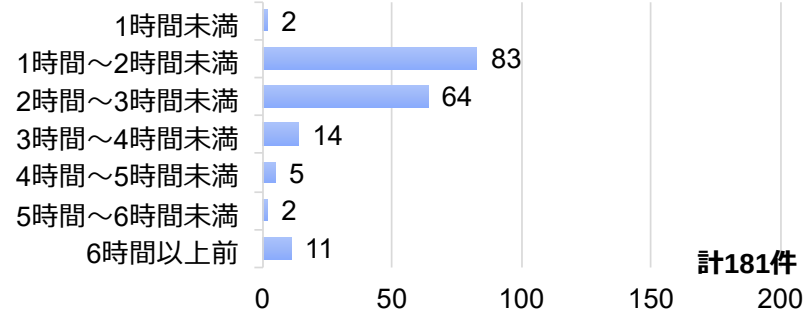
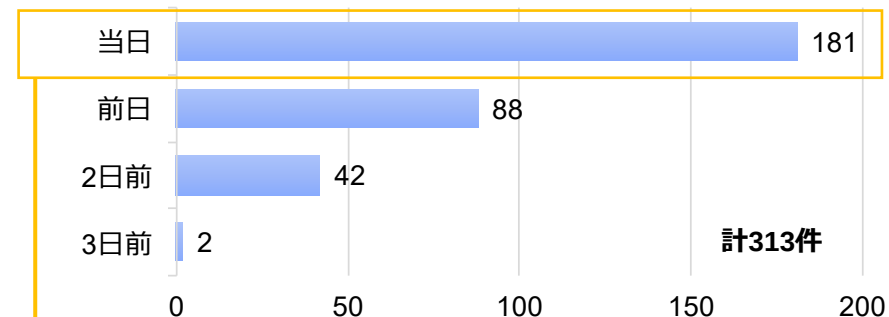


■ ユーザー別にみた申込手段



■ 申込を行ったタイミング（申込件数：313件）

※金曜日に月曜日便を申し込んだケース（3日前）が2件あった



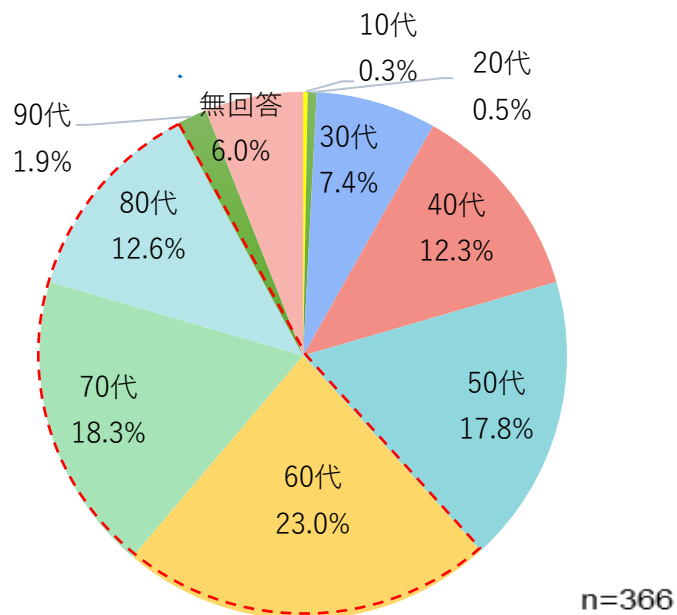
あいのりタクシー

◆実施結果（アンケート実施結果）

- 配布枚数1,300件に対して、回答は366件であった。（回収率約28%）
- 回答者の年代は60代以上の利用が半数を占めており、性別は女性が約60%程度であった。
- 実証実験は回答者の内、約87%に認知されており、チラシ配布による認知が約45%と有効であった。

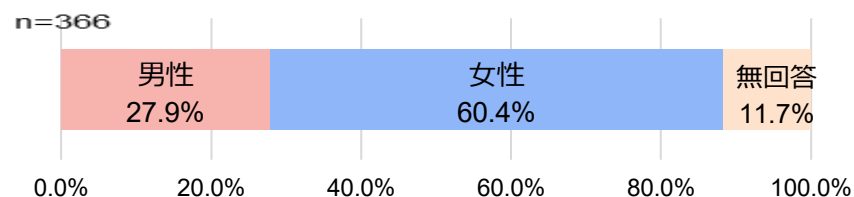
アンケート実施期間：令和6年1月（1か月間募集）
回答方法：書面、電子
対象者：本宿390世帯、川島町西750世帯

■アンケート回答を得られた年代

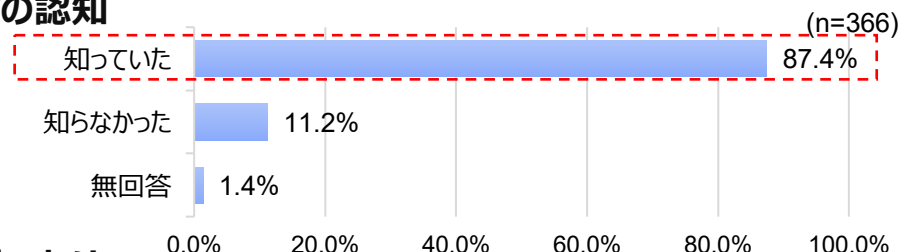


内、実証実験利用者は19名

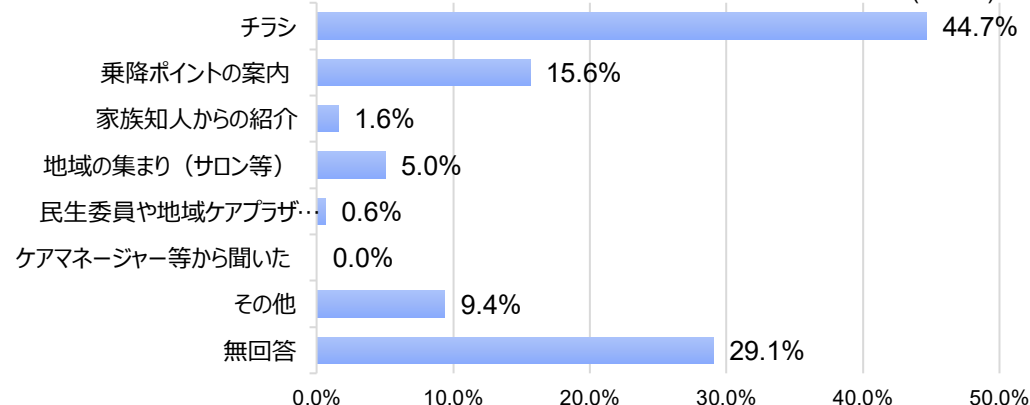
■回答者の性別



■実証実験の認知



■認知したきっかけ



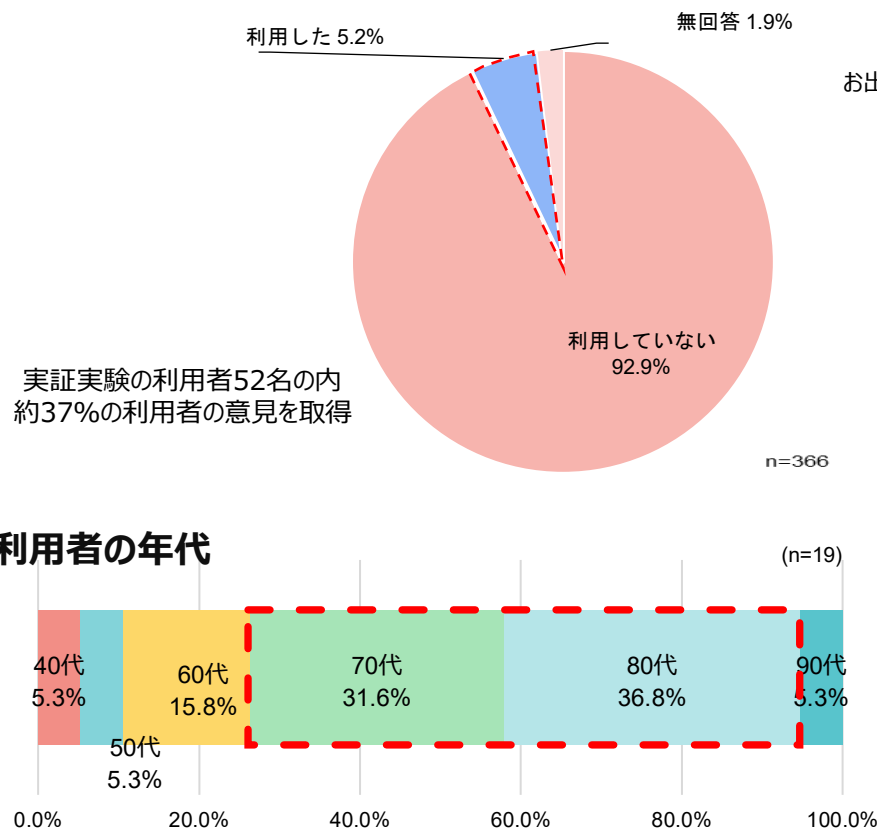
あいのりタクシー

◆実施結果（アンケート実施結果）

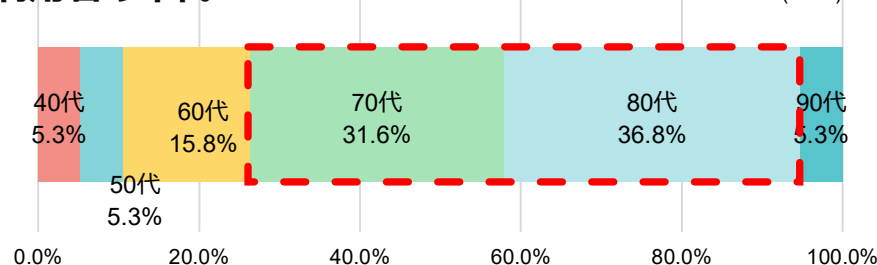
- ・ 実証実験を利用した方からは19名の回答があり、実証実験全体の利用者（46名）のうち、約37%の意見を取得した。
- ・ 利用者の年代は80代が最も多く約37%、次いで70代が約32%と高齢者からの利用が多かった。
- ・ 利用目的は通院が約58%と最も多く、利用者の約68%が自宅近くから乗れることにメリットを感じていた。

■今年度実証実験の利用有無

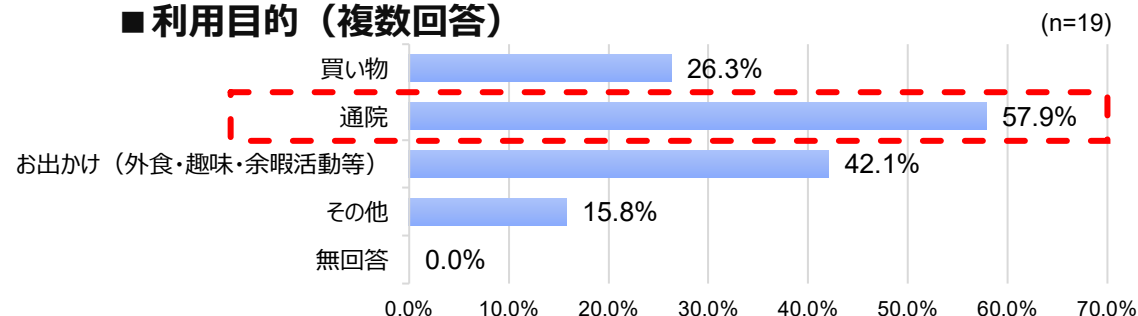
※2名については電話番号より具体的な利用実態の紐づけが可能



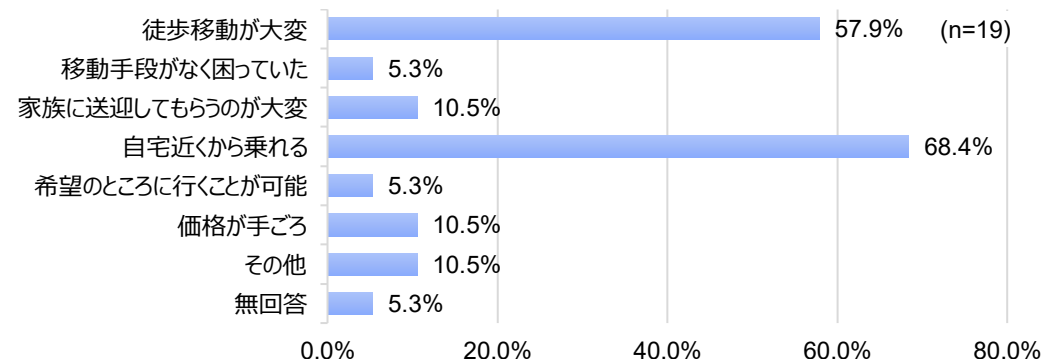
■利用者の年代



■利用目的（複数回答）



■利用した理由（複数回答）

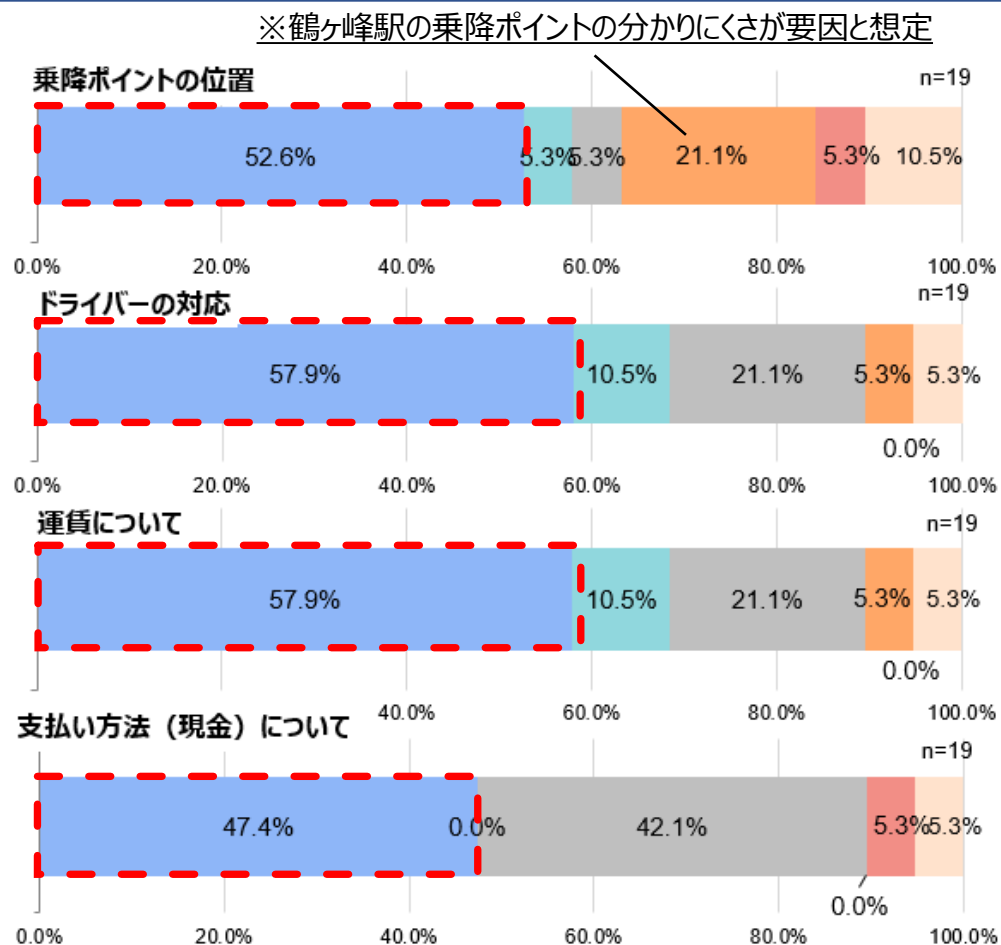
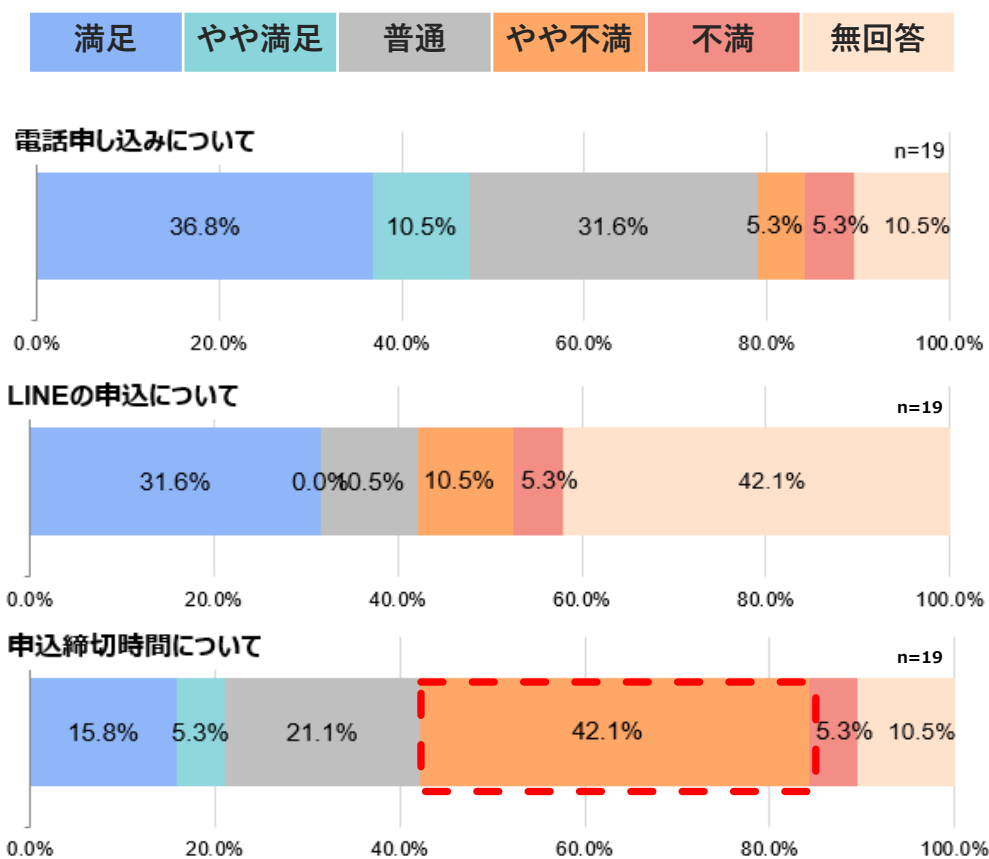


あいのりタクシー

◆実施結果（アンケート実施結果）

- サービスに係る内容については半数以上が満足と回答したが、締切時間や乗降ポイント※は満足度が低かった。
- 申込方法については、サービス内容に比較すると満足と感じている利用者の割合が減少した。
- 申込の締切時間については、やや不満と感じる利用者が約42%と最も多く、満足しているのは約16%程度だった。

■利用した際のあいのりタクシーの満足度

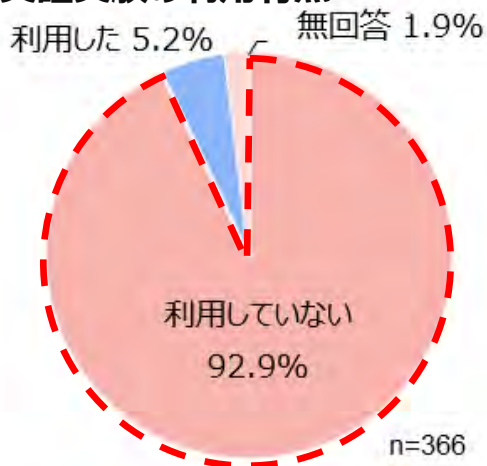


あいのりタクシー

◆実施結果（アンケート実施結果）

- 今年度実証実験を利用していない340名の内、あいのりタクシーを利用しなかった理由で最も多かったのは「移動に困っていない」「困ったら使う予定」だが、次いで「生活の時間帯に合わない」という意見が多かった

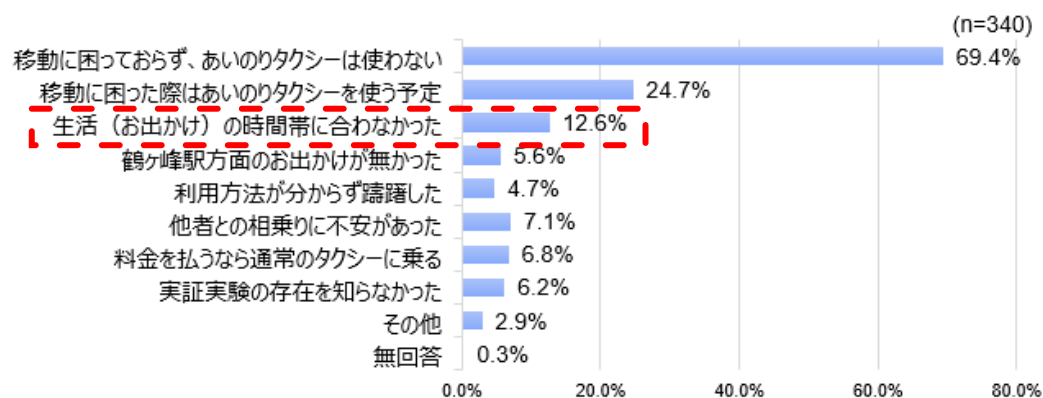
■今年度実証実験の利用有無



■利用しなかった人の自由記述

- ・病院予約が午後の時間帯に多く、利用したい時間と合わない。
12時～2時にかけて1時間に1本でも運行できると良い。
- ・予約するのが不便、次の便まで30分あれば歩いた方が早い、本数が少なくても定時間に予約なしで運行する小型バスの方が利用するのではないのでしょうか。

■利用しなかった理由



■利用した人の自由記述

- ・予約する行為がめんどくさい、帰り便使いたいけど時間が読めず利用できない。
- ・行き便について午後1時2時を1時間に1本程度運行してほしい。
- ・申込・キャンセルの締切時間がもっと短いと利用しやすい。